

今こそ高めよう!“おもてなし力”

茨城デスティネーションキャンペーン 今秋開催

本市には年間どのくらいの観光客が訪れているか、ご存じですか？

答えは「約38万2千人！」

歴史的資源のある北部市街地だけでなく、

豊かな農産物や自然環境のある南部地域も含めて、

市民には「当たり前」の生活文化の中にこそ、実は多くの魅力があふれています。

そして、旅の満足度は「地元の人と触れ合い」によって大きく向上するといわれています。

市民の皆さんとの何気ない会話やおもてなしこそが、

「何より魅力的な観光資源」になります。

今年の10月～12月には、

大型観光キャンペーン「茨城デスティネーションキャンペーン」が開催され、

本市にも多くの観光客来訪が見込まれています。

今こそ、一人ひとりの“おもてなし力”を高めていきませんか？

市商工観光課 観光係 ☎ 34-0421

今秋10～12月に開催！



茨城デスティネーション キャンペーンとは？

JRグループ6社と自治体、観光関係団体などが一体となって取り組む大型観光キャンペーンです。「体験王国いばらき」のキャッチコピーのもと、「アウトドア」「食」「新たな旅のスタイル」をテーマに、茨城の魅力を全国に発信します。

県民一体で「おもてなし日本一」へ！ いばらき観光おもてなし推進条例 (平成26年施行)

茨城県が「おもてなし日本一」となるよう、県民自らが率先して、観光客に対し心のこもったおもてなしや良質なサービスを提供していくことを定めています。そのためには、本県を熟知しその魅力を余すことなく伝えられる「観光マスター」の存在が必要不可欠です。

(撮影：柳田 杏奈)

いばらき観光マスターS級に伺う

私の結城は良いまちだよ と言えるように

茨城県内の観光案内の知識や接客マナーを認定する「いばらき観光マスター」制度。その中でも特に、おもてなしの心による高い接客スキルをもつ「S級」に認定され、市内で観光ボランティアガイドやイベント企画などを行っている柳田杏奈さんにお話を伺いました。



いばらき観光マスターS級 柳田 杏奈さん

結城の観光には思う以上に魅力がある

もともと旅先で写真を撮ることが好きで、茨城のことをもっと良く知って人の役に立ちたい思い、「いばらき観光マスター」を取得しました。この資格を取得したことで、自信が持てるようになり、心が明るく前向きになったと思います。

結城の観光には、地域の方が思う以上に魅力が詰まっています。北部市街地には、歴史や建物、そして結城紬・桐製品などの伝統工芸など、“レトロ”に触れられる観光資源が集まっています。また、南部地域の「結城廃寺跡」「水野家の墓」など歴史的に貴重な資源、四季を通じてとれる豊富な農産物も大きな魅力です。筑波山のきれいなシルエットが見える「結城筑波」は、私の推しポイントですね♪

市民がもっと地元を知って好きになること

ただ、現状はまだ課題が多いのではないのでしょうか。北部市街地では、飲食店や食べ歩きができるお店、写真映えるスポットや歴史資料館のような場所があると、もっとまち歩きしやすくなりそうです。南部地域では、自然にふれあえる体験スポットや、土地の広さを生かした屋外ステージなどがあると、良さを生かせるかと思っています。また、車観光の拠点となるような施設もあるといいですね。

結城は観光で栄える大きな可能性を秘めています。私は、「市民が地元を知って好きになれば、その時点で魅力のあるまち」だと考えています。まずは、市民の皆さんにもっと関心を持っていただき、「私のまち結城は良いまちだよ」と言えるようにしていくことが、一番大切ではないでしょうか。



いばらき観光マスターは、認定試験が毎年行われており、県内各地の観光に関する問題などが出題されます。



詳しくは ホームページ をご覧ください

あなたも今日から観光マスター!?

認定試験問題を解いてみよう

Q1 結城市にある結城蔵美術館は、天下三名槍のひとつとされる「の槍」のレプリカが展示されている。に入るものは、次のうちどれか。

- (1) 蜻蛉切 (2) 御手杵 (3) 大千鳥十文字 (4) 日本号

Q2 令和3年の茨城県の観光客動態調査における県外入込客の居住地別内訳(延べ人数)で、もっとも多かった都道府県はどこか。

- (1) 東京都 (2) 栃木県 (3) 千葉県 (4) 埼玉県

(E)・20 (Z)・10【景観】

結城観光大使

海老沢 聡美さん

野村 翼さん